

## 平成18年度当初予算 主要事業の概要

(単位:千円)

**政策1 背後圏の産業を物流面から支え、地域経済の進展に大きく貢献する港づくり**  
4,714,186 千円

**施策1 国際競争力ある高水準な機能を備えた港湾基盤の確立** 4,367,619 千円

○霞ヶ浦北ふ頭外貿岸壁背後用地の整備 1,600,000【特会】

平成17年度に竣工した80号岸壁背後地の土地造成及び電気工事を行う。

○霞4号幹線の整備(国直轄事業)1,480,000(事業費ベース 4,440,000)

四日市港霞ヶ浦地区と第2名神高速道路を結ぶ国直轄事業「霞4号幹線」整備にかかる直轄事業負担金を負担する。

○霞防波堤の整備(国直轄事業)40,000(事業費ベース 120,000)

霞ヶ浦北ふ頭前面泊地の静穏度を確保する国直轄事業「霞防波堤」整備にかかる直轄事業負担金を負担する。

○港湾施設の改修 357,000(うち【特会】299,000)

荷さばき地等の港湾施設の部分改良、機能増進等を行うほか、霞ヶ浦地区において、くん蒸施設の整備を行う。

○港湾施設の維持補修 607,000(うち【特会】80,000)

水域施設、けい留施設、臨港交通施設、上屋、荷さばき地等の港湾施設の維持補修を行う。

(新)○港湾利用サービスの向上推進 36,456【特会】

コンテナ物流円滑化共同利用施設(共同デポ)整備に伴い、第3セクターである四日市国際物流センター株式会社に対し助成を行う。

**施策2 ユーザーニーズに基づいた利用しやすい港湾サービスの実現**

341,330 千円

○港湾物流情報システム整備 4,000 (うち【特会】1,700)

国と共同で実施する社会実験事業である「日本コンテナ物流情報ネットワーク(JCL-net)システム」に関し、運営協議会に対して負担金を支払うほか、四日市港のコンテナターミナル運営事業者に対して、このネットワークに接続する経費の一部を助成する。

**○ロジスティクスパーク形成の推進 5,000【特会】**

四日市港霞ヶ浦地区において高度な物流機能を実現するため、北ふ頭のコンテナターミナルの直背後に新たなロジスティクスパークの形成を図ることとし、平成17年度実施の基礎調査を踏まえ、施設配置計画・事業手法などの検討を行う。

**○ポートセールスの推進 60,474 (うち【特会】50,000)**

四日市港の利用拡大を図るため、官民の連携のもと航路誘致活動、集荷拡大への取組を行う。また、北米等基幹航路誘致のため、四日市港を利用する船社に対して、その寄港に要する経費の一部を助成する。

**施策3 利用拡大に向けたマーケティング活動の推進 5,237 千円**

**事業は上記施策2「ポートセールス事業」に含まれている。**

**政策2 災害等に強く、県民や市民の安全・安心を支える港づくり 922,525 千円**

**施策1 水際の自然災害から地域を守る港湾としての機能の充実 642,525 千円**

**○海岸保全施設整備(耐震計画) 30,000**

海岸保全施設について、引き続き耐震性能の照査を行う。

**○岸壁の改修 80,000**

千歳地区 15号岸壁の耐震補強工事についての手法検討を行う。

**○高潮対策(護岸の補強) 400,000**

富田港地区・富洲原港地区・石原地区の高潮対策(護岸の補強)を行い、背後地域住民の安全確保を図る。

**○海岸保全施設の補修 45,000**

老朽化した海岸保全施設の目地・クラック補修を行い、住民の安全確保を図る。

**○(新)津波危機管理対策の実施 39,000**

津波対策として、防潮扉のアルミ化及び水門遠隔操作化の設計を行う。

**施策2 大規模災害時に地域貢献する港湾としての機能の確立 280,000 千円**

**○霞大橋の耐震補強 280,000**

霞大橋(北橋)の耐震補強工事を完了し、耐震強化岸壁までの緊急陸上輸送ルートを確認する。

**政策3 多くの県民や市民が訪れ、身近に感じられる港づくり** 310,741 千円

**施策1 魅力と親しみある港づくりの推進** 257,464 千円

○「富双緑地」の整備 173,000

水辺で憩い親しむ場を提供するため、親水性の高い緑地の整備を完了する。

○港湾緑地の維持管理 54,000

港内の公園・緑地の除草・剪定等の維持管理などを行う。

○展望展示室の運営 15,268

多くの人が四日市港に足を運び、親しみながら港を知ることができるよう、ポートビル内に設置した展望展示室の効率的な運用に努める。

○各種イベントの開催 1,090

「港まつり」をはじめとする各種イベントの開催により、県民・市民が四日市港とふれあう機会を提供する。

○広報・情報発信の活動 2,391

四日市港に関する理解を深めていただくため、「四日市港ニュース」や各種パンフレットの作成により、四日市港に関する情報の発信を行う。

**施策2 環境に配慮した港湾運営の推進** 53,277 千円

○水質保全対策の実施 17,914 (うち【特会】10,619)

四日市港の水質・底質状況の把握及び埋立工事の環境監視のため、水質・底質調査を実施する。

その他

○四日市港港湾計画調査 20,500

平成20年代前半を目標年次とする港湾計画の改訂に向けての資料作成、その他一部変更に対応するための各種基礎資料の作成を実施する。